

MANY



平成 30 年 8 月 24 日(毎月第 2・4 週配信)MANY(Morality Active Network of Youth)

モラロジー青年活動ネットワーク メールマガジン

登録者数 3889 名 青年クラブ数 284

FROM 青年部

昨日、3泊4日の第42回 全国学生モラロジー研究会(通称:夏セミ)が終了しました。

30人の学生スタッフが70人の参加者を集め、総数100名で開催。

記録によれば総数が3桁に達したのは15年ぶり(第27回)のこと。

4月に実行委員会を立ち上げ、5ヶ月。

学生たちは、月2回、本部を訪れては泊り込みで企画を深めてきました。

どの企画も好評で、閉会后、「自分もスタッフになりたい」という声が多数聞かれ、嬉しい悲鳴をあげています。

ただ、それ以上に私が感銘を受けたのは、「企画を深める努力」以上に「仲間を広げる努力」でした。

人に対して、社会に対して、積極的に関わろうとする勇気が、彼らにはあります。

人に話しかけ、人を気づかい、結果、自らがキラキラと輝く学生たち。

彼らには負けてられません！（定方孝太郎）

青年セミナー・講演会情報

●東海ブロック 瑞浪青年塾

日 時:9月1日(土)～2日(日)

講 師:鷺見仁美(いびがわ事務所)

テーマ:つながる力を育てよう 命・仲間・絆

参加費:2,000円、40歳以上3,000円

問合せ:中日本生涯学習センター

[TEL:0572-66-3080](tel:0572-66-3080) FAX:0572-66-3003

●岐阜県協議会 ラフティング&BBQ 交流会

日 時:9月9日(日) 9:00～

会 場:シーパラダイス(岐阜県郡上市美並町)

内 容:ラフティング、BBQ

定 員:20名 参加費:3,000円(BBQ込み)

問合せ:岐阜県モラロジー協議会

[TEL:058-214-6224](tel:058-214-6224) FAX:058-214-6225

●東京都ブロック 青年交流会プロジェクトM

～人間力を高める方法を勉強してみた～

日 時:9月15日(日)

会 場:東京講堂(東京都江東区)

講 師:富田裕之(廣池学園事務所)

問合せ:東京都モラロジー協議会

[TEL:03-3643-1050](tel:03-3643-1050) FAX:03-3643-8080

●中国ブロック 被災地ボランティア

日 時:9月25日(土)

場 所:岡山県倉敷真備地区

※8:30 に中国職業能力開発大学に集合

内 容:ボランティア活動

【報告】大阪各地でサマースクールを開催！！

大阪府南部協議会は関西サイクルスポーツで

8月11日(土)～12日(日)に、関西サイクルスポーツセンターで大阪府南部モラロジー協議会主催「第14回ジュニアセミナー」を開催しました。



小中学生の参加は13名、スタッフは青年を中心に、保護者やコアリーダー等を含む約20名となりました。

猛暑の中「仲良く・楽しく・元気よく」を目標に、レクリエーションやキャンプファイヤー等を楽しみました。



これまでは主に中日本センターでの開催でしたが、今回は府内で1泊2日となり、スタッフ側の戸惑いもありながらも、全員で協力し参加者の心にしっかりと残る二日間になったと思います。

毎年、参加者の感想では「いずれはスタッフのお兄さん、お姉さんの様になりたい」との声が多く、これを励みに今後も活動を継続していきたいと思います。〈報告:中上剛志(南河内事務所)〉

大阪府大阪市協議会は総勢85名で開催

8月18日～19日に、旧・滋賀県高島市立広瀬小学校にて、大阪府大阪市モラロジー協議会主催青年クラブ企画運営の、第一回ジュニアサマースクールを開催いたしました。

都会と親元を離れ、自然の中での一泊二日を通して、思いやりや規律、自立心を子供たちに身につけてもらい、小さい頃からモラロジーという考え方に触れる機会を作ることを目的として発案された行事です。



結果、子供参加者28名、青年スタッフ30名のほか、保護者やご先輩を含め、総勢85名というビッグイベントとなりました。大型バスでゲームをしながら移動し、都会ではできない川遊び、自然の中での飯盒炊飯にカレー作り、学校全体を使った宝探しゲームや、思いやりの心をテーマにした劇など、一泊二日ながら盛りだくさんの内容でした。

子供たちは最初緊張していましたが、時間が経つにつれて笑顔が増え、友達が増え、楽しい2日間を過ごしてもらえたのではないかと思います。

また、年上の子供が年下の子の面倒を見てくれるようになるなど、成長すら感じることができました。スタッフとしても、大切なお子様をお預かりして二日間過ごすために、事前に細かなところまで心を配って準備し、大きな学びがあったと思います。

これまではなかなか参加してもらえなかった青年もたくさん集まってきて、仲間づくりという点でも大変大きな成果がありました。来年度もぜひ開催を目指して、すでに色々なアイデアが膨らんでいるスタッフも多いようで、今から楽しみです。

<報告: 梶井 こづえ(大阪平野モラロジー事務所)>



【報告】靖国の心を未来へ！

第4回 感謝の心をつなぐ青年フォーラム



73回目の終戦の日である8月15日(水)、靖国神社で開催された「第4回 感謝の心をつなぐ青年フォーラム」に約700名が参加。

東京ブロック青年などモラロジー関係者21名もスタッフ要員として参画しました。

この企画は、戦後70年の節目の年に青年有志によって実施され、以来、モラロジー関係の青年も共につくり上げてきた感謝の集い行事です。

13:30、大村益次郎像横の特設テントでスタートした会は戦没者への黙祷、日本と世界の青年からの提言、「特攻志願」などで知られる映画監督・柿崎ゆうじ氏や女優・竹島由夏氏のスピーチ、そしてシンガーソングライター・山口采希さん先導による唱歌「故郷」の斉唱で幕を閉じました。

また、午前と同会場で行われた「第32回 戦没者追悼中央国民集会」では、関東学生モラロジー研究会の生方彩香さん(千葉大学4年)が声明文の朗読を担当。靖国の心をしっかりと受け継ぎ、そして次の世代へつ

ないでいく使命を確認する会となりました。〈報告：青年部〉



【報告】第42回 全国学生モラロジー研究会を100名で開催！！

テーマは『encount～紡ぐ縁、伝える想い』



8月20日(月)～23日(木)、柏生涯学習センターにて、第42回全国学生モラロジー研究会を開催。参加者・スタッフ合わせて100名が集いました。

初日は、学生スタッフが考案したオリジナルのレクリエーション企画によって参加者の心の距離を縮めました。その後、モラロジー生涯学習講師でありKDDI(株)に勤務する松浦貞雄講師より「仕事を通して、こころを高める」と題して講義をいただきました。



企業で働くうえで相手(お客様や取引先、地域社会など)を思いやる道德心がいかに大切か、就職を控えた学生たち

にとって興味深い内容に。夜は、体育館でスポーツ。

共に汗を流しながら交流を深めました。

2日目は、学生スタッフの安孫子友大さん(日本工学院八王子専門学校2年)から「学校で教わらない北方領土問題」の学生プレゼン。ジャーナリストの我那覇真子講師からは「沖縄から日本の未来が見える～祖国・日本のために私がしたいこと～」と題して、沖縄基地問題や戦後の沖縄の歩みなど、マスコミが報道しない沖縄の現状を教えていただき、「後世に想いを託したはずの先人が今の日本を見たらどう思うでしょうか」との問いかけに、考えさせられる時間となりました。



午後は、園内ウォークラリーをしながらチーム力を高める企画を行ったり、1対1のトークタイムを5分×計20人と行ったり、学生スタッフが考えたオリジナル企画を通して、参加者が日ごろ抱いている学業・友人関係・人生などに関する想いを共有しました。



3日目は、参加者の木原祥利さん(明治大学3年)から「憲法と自衛隊の秘密に迫る」の学生プレゼン。日本青年協議会の外村聖典講師からは「天皇皇后両陛下のご聖徳を仰ぐ～平成30年の御世への感謝と奉迎活動～」と題して、ご皇室のこと、歴代天皇のこと、そして今上陛下が果たされた役割について講義をいただきました。

特に、昨年、陛下がベトナムを訪問された際、ベトナム独立戦争に加わった残留日本兵と結婚し、戦後、離れ離れになってしまったベトナム人妻・グエンさんにお会いになら

れた話は、動画もあり、感動的な実話に目に涙を浮かべる学生もいました。午後は、コラボレーションユニット「ことのは」による殺陣(たて)の演舞と体験。参加者は見事な演舞を食い入るように観覧。夜は100人でバーベキューを行い、大いに交流しました。

4日目は、セミナー全体を振り返りながら、グループごとに感想や決意を共有。互いの連絡先も交換し、再会を誓いました。



この4日間を通して全国に仲間ができたこと、日本のことや日本人としての誇りについて考えたこと。学生たちには新鮮だったようで、「次はスタッフ側でこのセミナーに携わりたい」という声が多数聞かれました。今回の学びがこれから社会に羽ばたく学生たちに活かされることを願います。〈報告：青年部〉



【ご案内】 <おかげさまで30周年>

第30周年関西学生モラロジー研究会 秋季セミナー

関西学生モラロジー研究会秋季セミナーを通じて同世代の学生と触れ合い、これからの生活に生かせる何かを持ち帰っていただきたいと願っています！

【期 間】 10月6日(土)～8日(月/祝)

【会 場】 奈良白鹿荘(奈良県奈良市花芝町4)

【対象】専門・高専生・大学・大学院生

【参加費】15,000円(税込)

【主催】公益財団法人モラロジー研究所

【運営】関西学生モラロジー研究会

【問合せ】青年部青年育成課

[TEL:04-7173-3312](tel:04-7173-3312)

FAX:04-7176-1177

または

〒636-0312 奈良県磯城郡田原本町 142-1(吉川方)

関西学生モラロジー研究会事務局

[TEL:0744-33-4000](tel:0744-33-4000) FAX:0744-33-6253



【お知らせ】

次号は、平成30年9月13日です。

毎月第2、4週配信！

活動情報、ご意見、ご感想など声をお聞かせください。

[MANY 事務局へ](#)

【お知らせ】

詳細情報を配信するメンバーページや、
登録内容変更などの手続きはこちらから。

[ログイン画面](#)

[発行・編集]

公益財団法人モラロジー研究所 青年部青年育成課

(URL: <http://many.morology.net/>)

住所: 〒277-0065 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1

TEL: 04-7173-3312 FAX: 04-7176-1177

※掲載記事の無断での転載、再配布はお断りいたします。事務局までご一報ください。